2015年3月期 第2四半期決算概要

ルネサス エレクトロニクス株式会社

2014年10月29日

本日のご説明内容

Ⅰ. 2015年3月期 第2四半期 決算概要

Ⅱ. 2015年3月期 第3四半期 業績予想

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

エグゼクティブサマリ

Ⅰ. 2015年3月期 第2四半期 決算概要

- 半導体売上高は、事業撤退の影響があるが、自動車向けや汎用品で堅調な需要を維持したため、前四半期比ほぼフラットの1,996億円
- 営業損益は、上期末の費用集中などにより、前四半期比34億円減の235億円

Ⅱ. 2015年3月期 第3四半期 業績予想

- 2014年10月以降、連結業績から譲渡したRSP(ルネサスエスピードライバ)が除外される影響が大きく、半導体売上高および営業損益は、減収減益を見込む
- RSP相当分を除くと、半導体売上高は前四半期比5.9%減、営業損益は前四半期から66億円減益の見込み
- 四半期純損益は、前四半期比29億円減となる110億円の黒字を見込む

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

Ⅰ. 2015年3月期 第2四半期 決算概要

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第2四半期 決算概要

- 半導体売上高は、事業撤退の影響があるが、自動車向けや汎用品で堅調な需要を維持したため、前四半期比ほぼフラット（0.8%減）の1,996億円
- 営業損益は、上期末の費用集中などにより、前四半期比34億円減の235億円

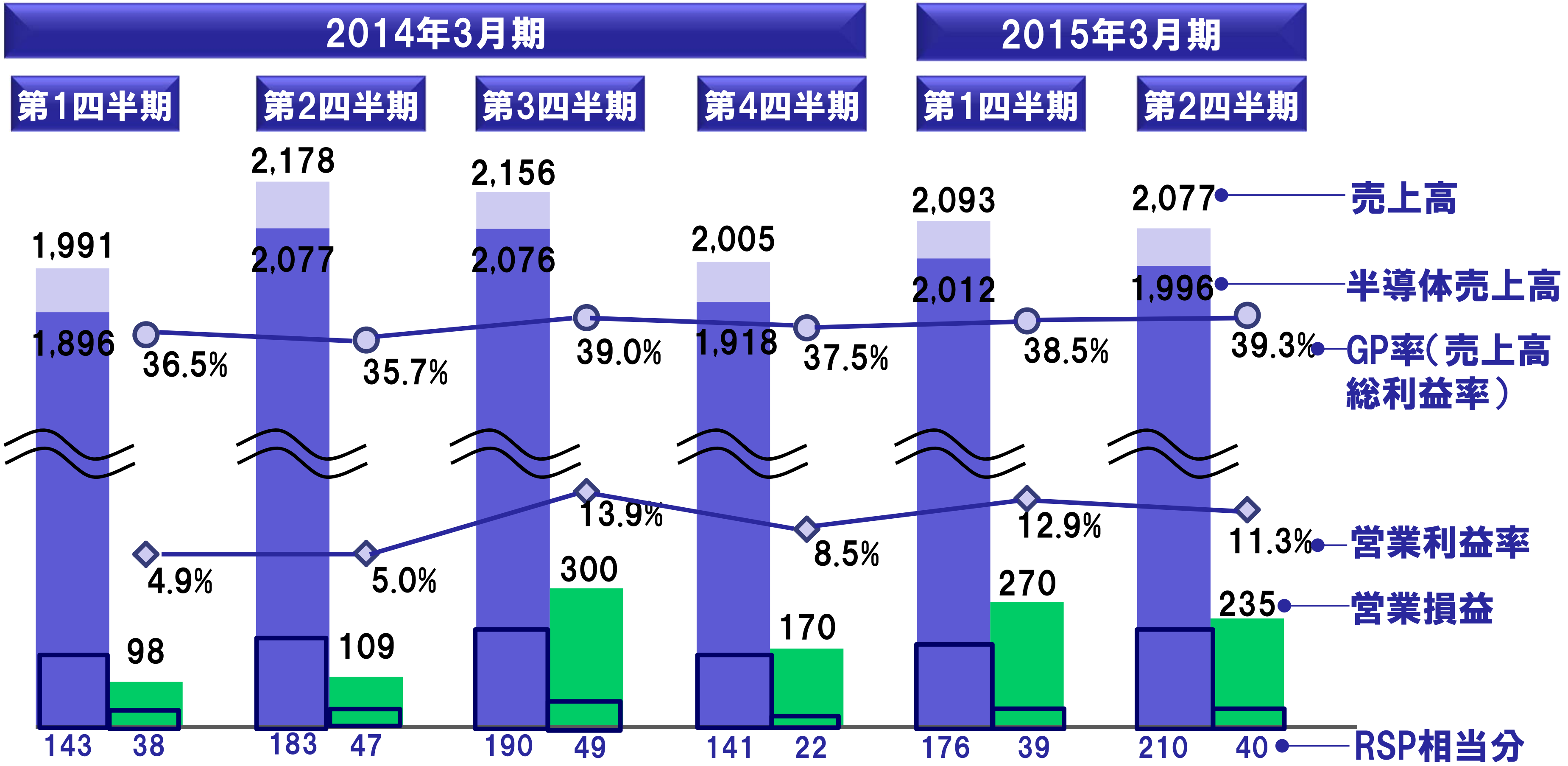
（億円）	2014年3月期	2015年3月期				
	第2四半期	第1四半期	第2四半期	前年同期比	前四半期比	8/6予想比
売上高	2,178	2,093	2,077	△101 (△4.7%)	△16 (△0.8%)	+39 (+1.9%)
売上総利益（率）	779 (35.7%)	805 (38.5%)	816 (39.3%)	+38 (+3.6Pt.)	+12 (+0.8Pt.)	+21 (+0.3Pt.)
半導体売上高	2,077	2,012	1,996	△81 (△3.9%)	△16 (△0.8%)	+28 (+1.4%)
営業損益（率）	109 (5.0%)	270 (12.9%)	235 (11.3%)	+126 (+6.3Pt.)	△34 (△1.6Pt.)	+45 (+2.0Pt.)
経常損益	54	253	238	+184 (+342.1%)	△16 (△6.3%)	+81 (+51.7%)
四半期純損益	△88	212	139	+227	△73 (△34.3%)	+71 (+104.7%)
（参考）特別損益	△112	△9	△56	+55	△47	△16
1 US$ ＝	98円	102円	102円	4円 円安	―	―
1 ユーロ ＝	130円	141円	138円	8円 円安	3円 円高	1円 円高

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

四半期業績推移（億円）

- 2015年3月期第2四半期の半導体売上高は、前四半期比ほぼフラットも前年同期比では3.9％減
- GP率は改善傾向にあるが、上期末の費用集中などにより、第2四半期の営業利益率は11％



© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第2四半期 半導体売上高の事業別状況①

- 第2四半期は、前年同期比では自動車が売上増も、汎用は事業撤退の影響により売上減

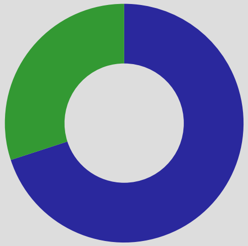
(億円)	2014年3月期	2015年3月期			
	第2四半期	第1四半期	第2四半期	前年同期比	前四半期比
半導体売上高　計	2,077	2,012	1,996	△81 (△3.9%)	△16 (△0.8%)
自動車	729	798	788	+59 (+8.1%)	△10 (△1.2%)
汎用	1,336	1,198	1,197	△138 (△10.4%)	△1 (△0.1%)
その他半導体	12	16	10	△2 (△17.5%)	△6 (△36.8%)

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

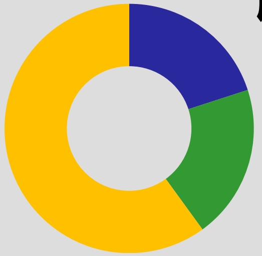
2015年3月期 第2四半期 半導体売上高の事業別状況②

自動車



- 高い水準で推移していたWWの自動車販売は8月に前年並みに留まる
- これにより、車載制御、車載情報はともに前四半期比微減となり、自動車全体では前四半期比1.2%減となった

汎用

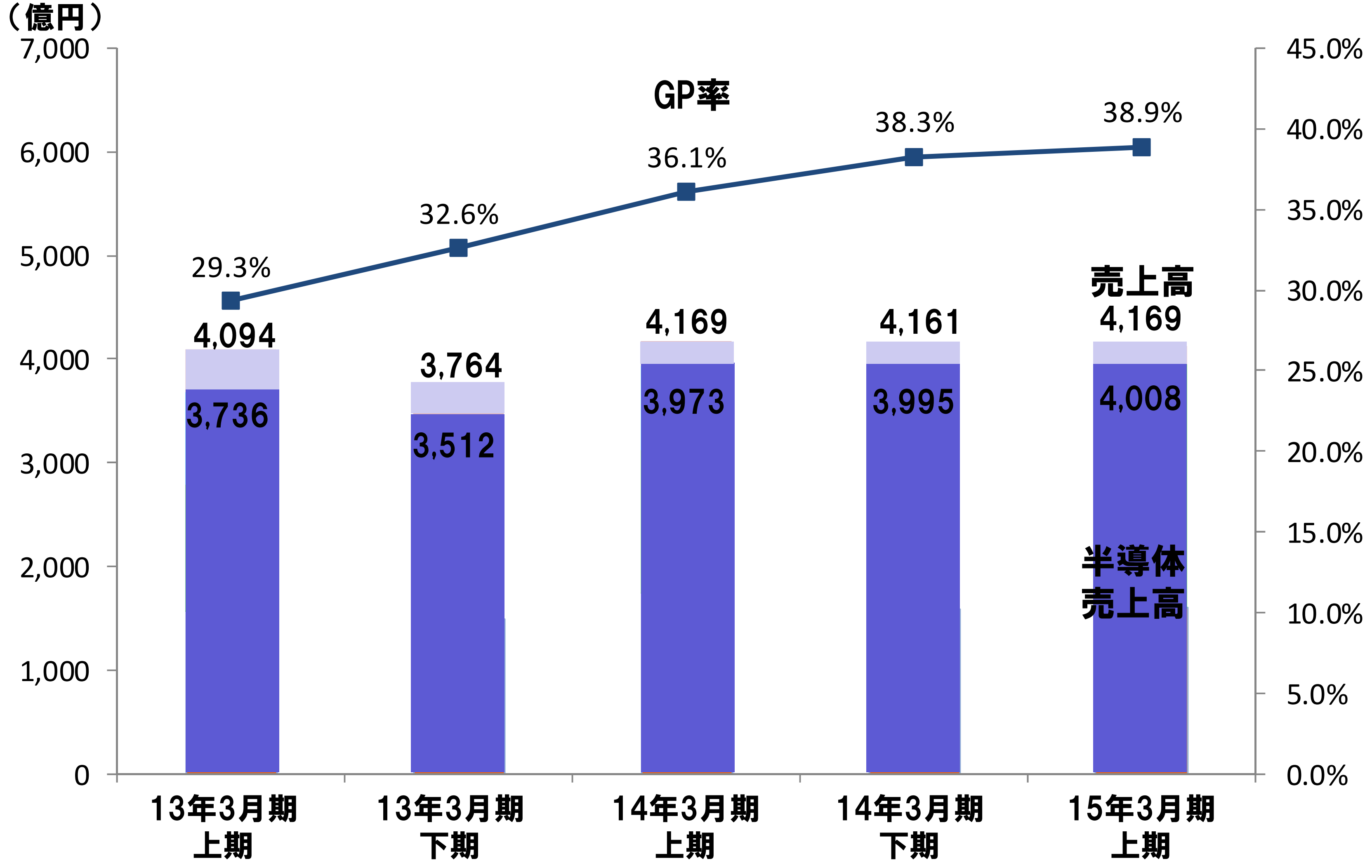


- 産業・家電は、FA機器などの産業機器向けで引き続き堅調。一方、白物家電向けは日本や新興国での販売が低調。また、当社の進める事業の選択と集中により、低収益品の売上が減少し、産業・家電は前四半期比約10%の減収
- OA・ICTは前四半期比横ばい
- その他汎用品は、前四半期比＋約20%の増収となった中小型ドライバICを除くと、前四半期比1桁%台前半の減収
- 汎用全体では中小型ドライバICの伸びが事業の選択と集中による減収を相殺し前四半期比フラット

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

売上高とGP率の推移

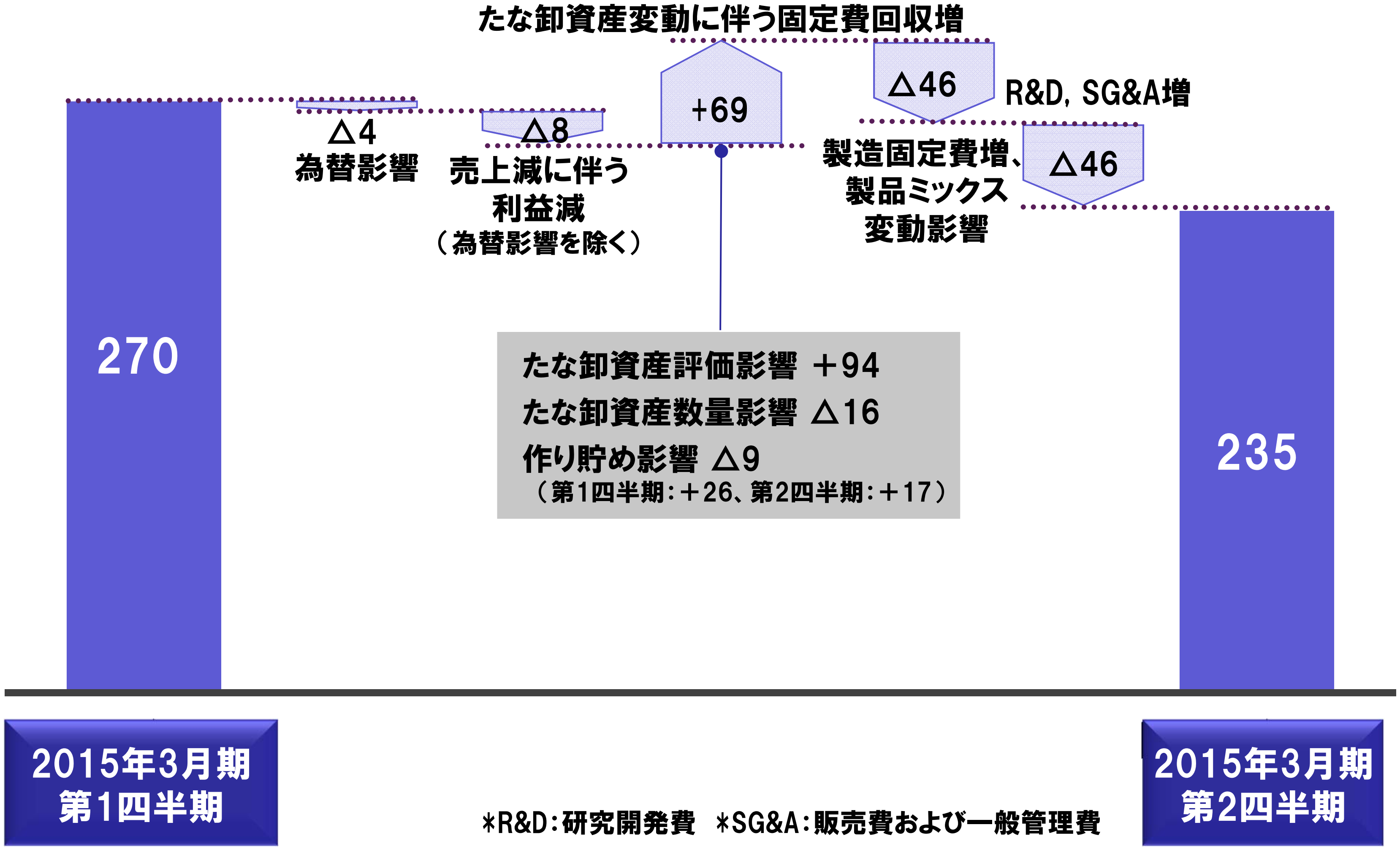
- 13年3月期上期から売上高は横ばいも固定費削減施策などにより、GP率は増加傾向



© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第2四半期 営業損益(前四半期比) (億円)

- たな卸資産評価減影響が大きかった前四半期に比べ、固定費回収増となったが、製造固定費増や製品ミックスの変動影響による利益減と上期末の費用集中により、前四半期比34億円減

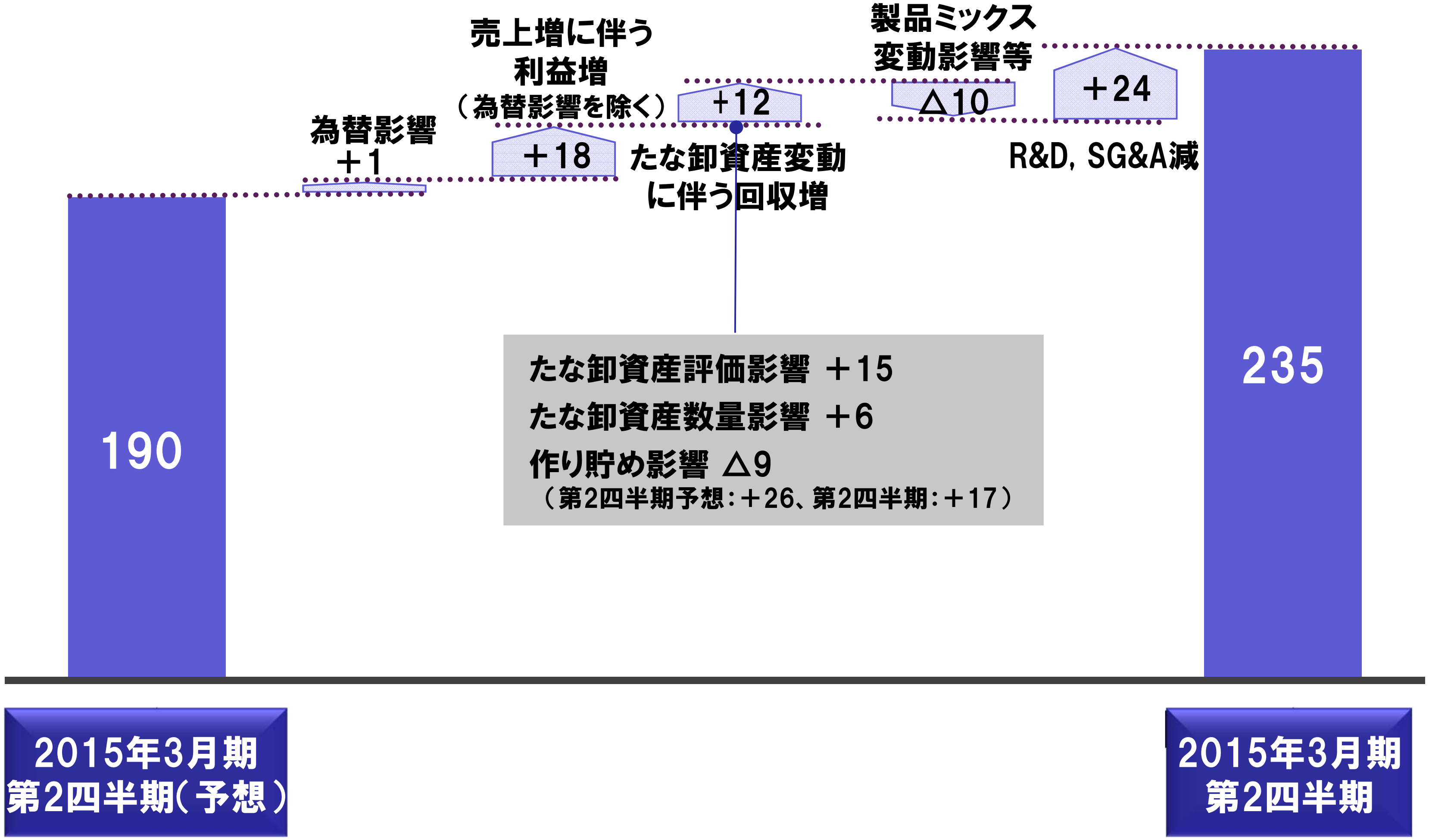


*R&D:研究開発費 *SG&A:販売費および一般管理費

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第2四半期 営業損益 (8月6日予想比) (億円)

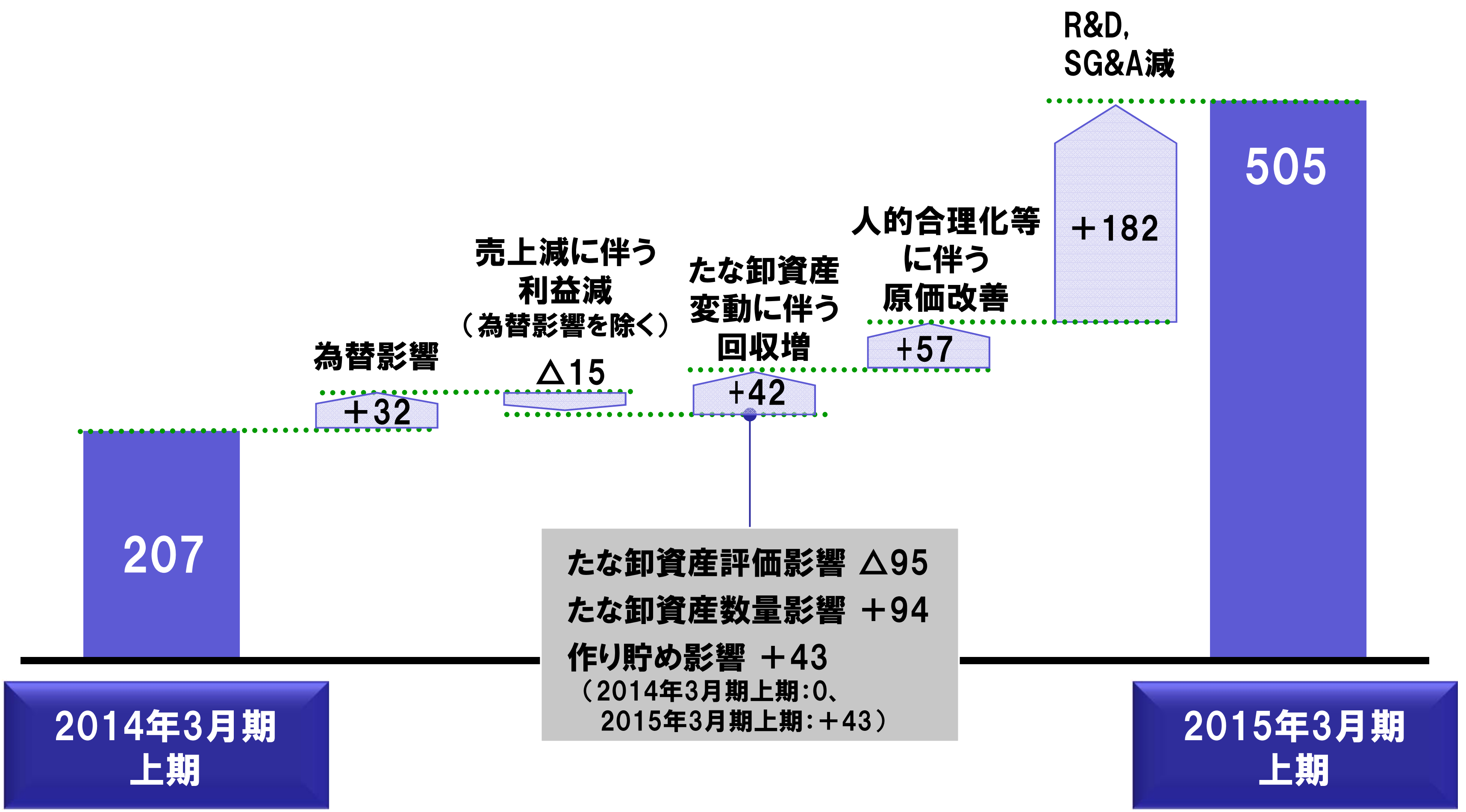
■ 売上増やたな卸資産増に伴い利益が増えたことに加え、費用が当初の想定値までは増加しなかったことにより、予想比45億円増



© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 上期 営業損益(前年同期比）（億円）

- 構造改革による固定費削減や作り貯めによる損益押し上げ効果により、前年同期比で収益性は大幅に改善

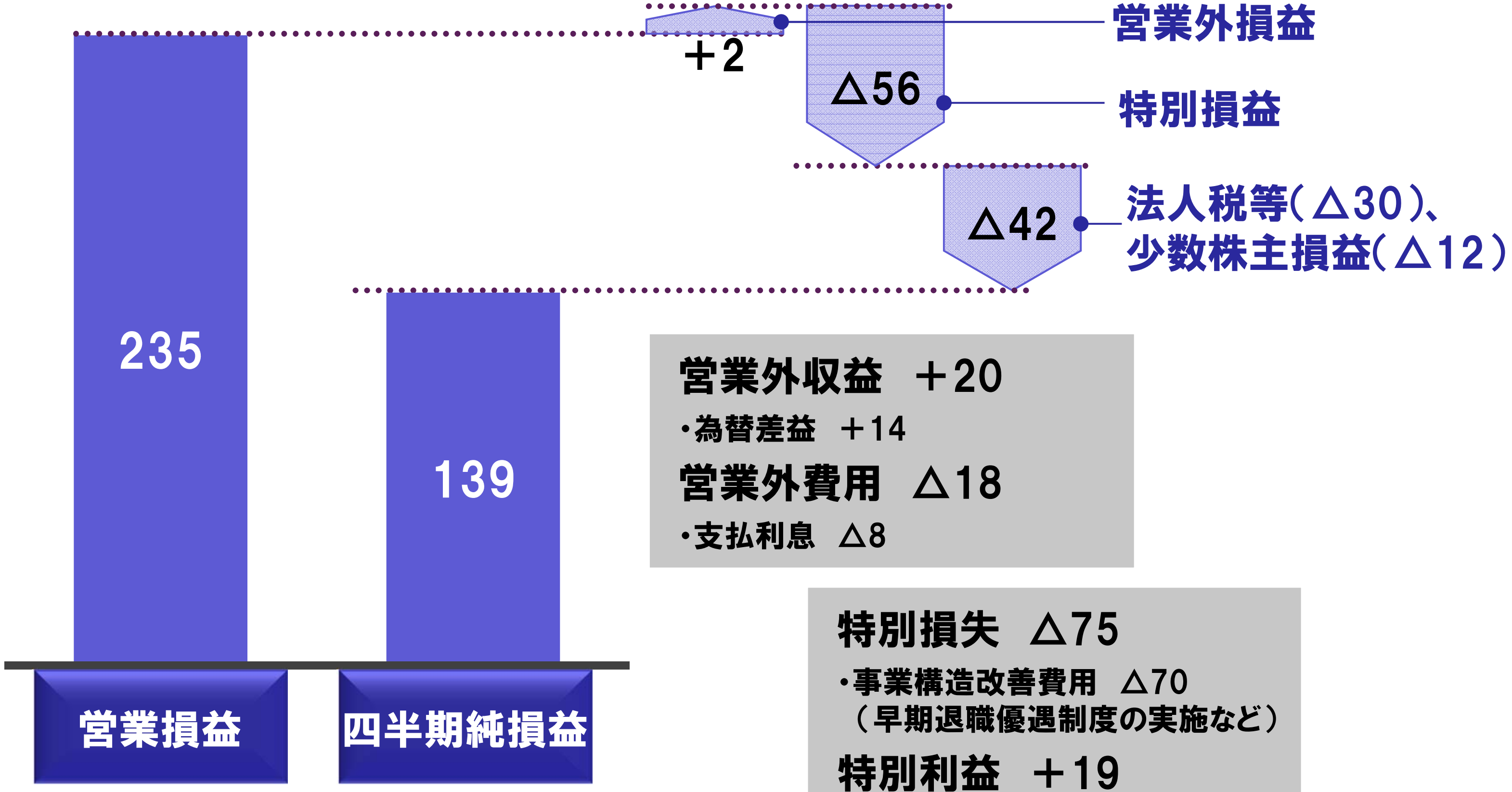


たな卸資産評価影響 △95
たな卸資産数量影響 +94
作り貯め影響 +43
（2014年3月期上期:0、
2015年3月期上期:+43）

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第2四半期 四半期純損益 （億円）

- 第2四半期は特別損益が予想比16億円減だったが、予想比45億円増の営業損益や為替差益などにより、四半期純利益は予想比71億円増となった



営業外収益　+20
・為替差益　+14
営業外費用　△18
・支払利息　△8

特別損失　△75
・事業構造改善費用　△70
（早期退職優遇制度の実施など）
特別利益　+19
・債務消滅益　+17

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

バランスシートの状況

■ 当期利益の積み上げにより、自己資本比率30%台への回復を図っていく

(億円)	2014年3月末	2014年6月末	2014年9月末
総資産	7,860	7,969	8,368
うち　現金及び現金同等物	2,659	2,518	2,882
うち　たな卸資産	1,261	1,181	1,196
負債合計	5,587	5,734	5,882
うち　有利子負債	2,709	2,701	2,689
株主資本	2,206	2,167	2,306
純資産合計	2,273	2,235	2,486
D/Eレシオ（グロス）	1.26倍	1.29倍	1.15倍
D/Eレシオ（ネット）	0.02倍	0.09倍	-0.08倍
自己資本比率	27.3%	26.3%	27.9%

（注）①現金及び現金同等物:「現金及び預金」と「有価証券」の単純合算値から「預入期間が3ケ月を超える定期預金」を控除しております。
②有利子負債:「短期借入金」、「1年内返済予定の長期借入金」、「リース債務」、「長期借入金」
③自己資本:「株主資本」、「その他の包括利益累計額」　④D/Eレシオ（グロス）:有利子負債／自己資本

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

キャッシュ・フローの状況

- 早期退職優遇制度実施に伴う退職金の支払いなどで第1四半期は一時的にフリー・キャッシュ・フローが赤字となったが、第2四半期では構造改革に伴うキャッシュアウトの発生は無く、黒字に回復

(億円)	2014年3月期				2015年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	284	90	339	224	20	495
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25	△65	△34	△68	△109	△149
フリー・キャッシュ・フロー	259	25	305	156	△89	347

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

Ⅱ. 2015年3月期 第3四半期 業績予想

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第3四半期 業績予想

- 半導体売上高は前四半期比15.8％減の1,680億円、営業損益は前四半期から105億円減益の130億円を見込む
- RSP相当分*1を除くと、半導体売上高は前四半期比5.9％減、営業損益は前四半期から66億円減益の見込み

(億円)	2014年3月期	2015年3月期				
	第3四半期（会計）	第2四半期（会計）	第3四半期（会計）	前年同期比	前四半期比	第3四半期（累計）
売上高【除くRSP外販】*2	2,156	2,077	1,790【1,730】*2	△366（△17.0%）	△287（△13.8%）	5,959【5,899】*2
売上総利益（率）	840（39.0%）	816（39.3%）	690（38.5%）【39.9%】*2	△150（△0.5Pt.）【+0.9Pt.】*2	△126（△0.8Pt.）【＋0.6Pt.】*2	2,311（38.8%）【39.2%】*2
半導体売上高	2,076	1,996	1,680	△396（△19.1%）	△316（△15.8%）	5,688
営業損益（率）	300（13.9%）	235（11.3%）	130（7.3%）	△170（△6.6Pt.）	△105（△4.1Pt.）	635
経常損益	293	238	110	△183（△62.5%）	△128（△53.8%）	601
四半期純損益	230	139	110	△120（△52.2%）	△29（△20.9%）	461
（参考）特別損益	△8	△56	30	＋38	＋86	△36
1 US$ ＝	99円	102円	103円	4円 円安	1円 円安	102円
1 ユーロ ＝	134円	138円	135円	1円 円安	3円 円高	138円

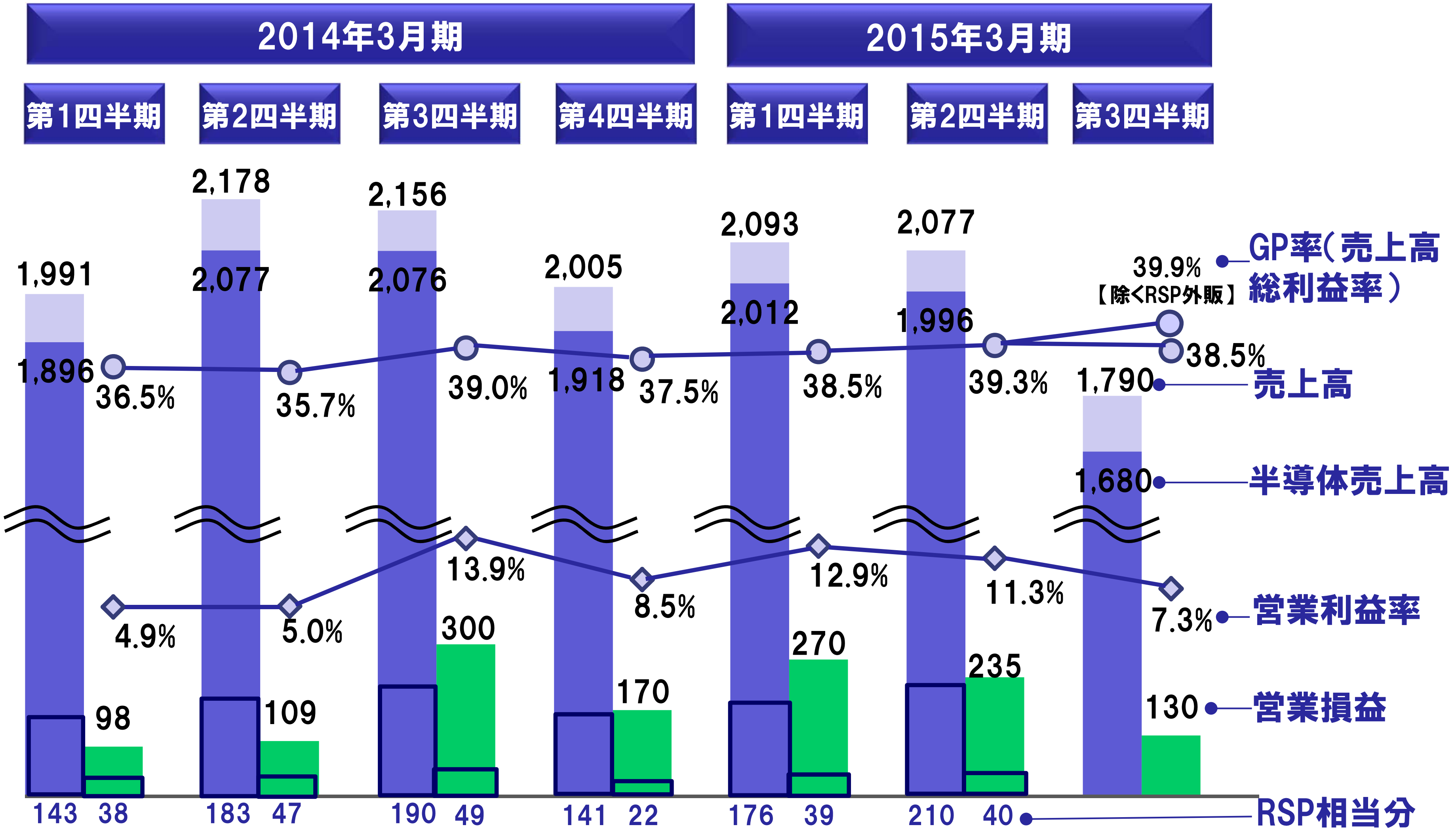
*1：第2四半期はRSP業績を除くと、半導体売上高1,786億円、営業損益196億円。第3四半期の半導体売上高は前四半期比5.9％減、営業利益率は第2四半期の10.5％から第3四半期は7.3％に減少を見込む

*2：RSP譲渡先のSynaptics社の出荷システムが立ち上がる2014年10月末まで代行する旧RSP製品での売上を除外（粗利は影響なし）

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

四半期業績推移（億円）

■ 第3四半期は減収減益を見込むも、GP率はほぼ横ばい

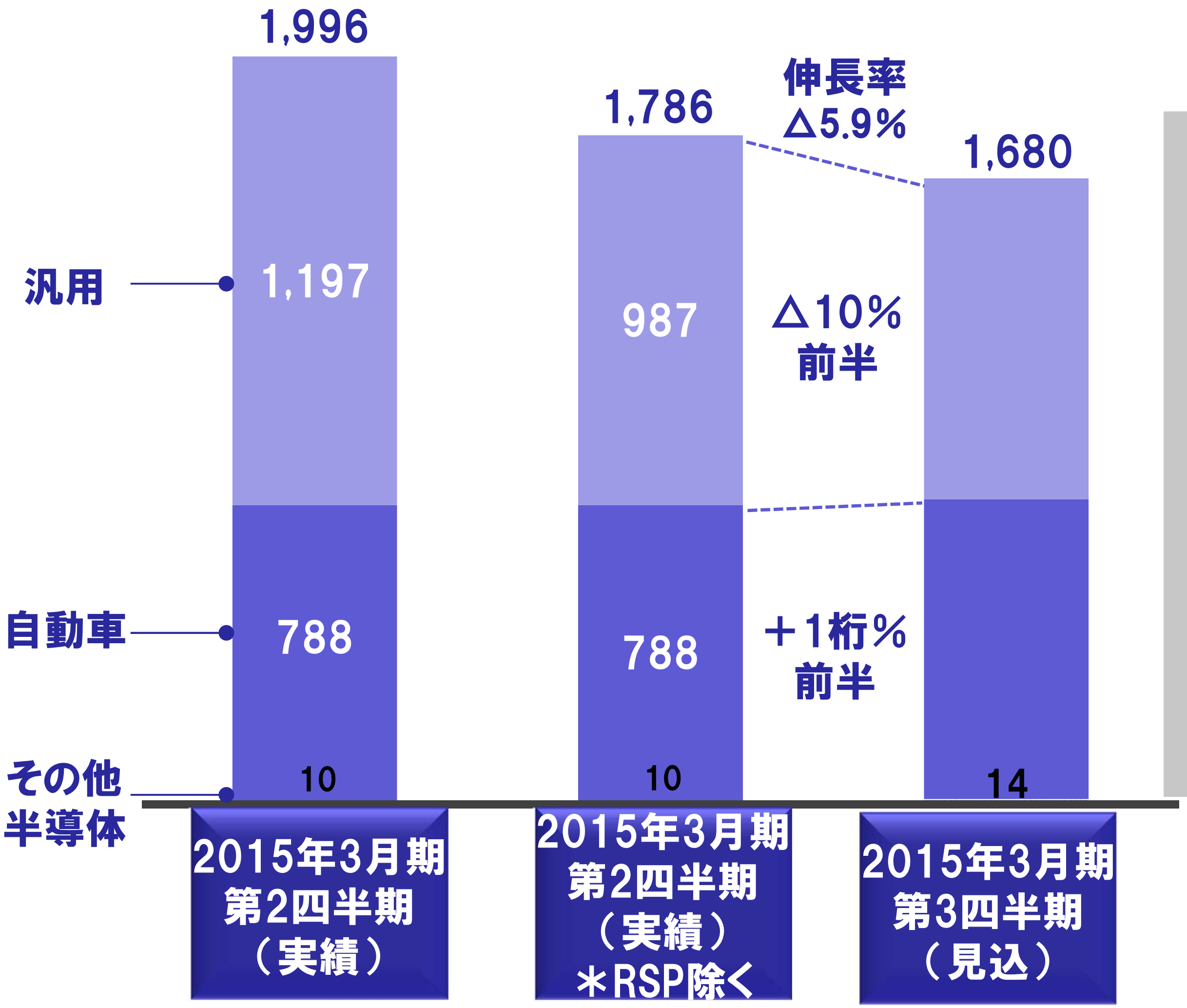


© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

2015年3月期 第3四半期 半導体売上高見通し（前四半期比）（億円）

■ RSP相当分を除くと自動車は堅調な需要を背景に前四半期比＋1桁％前半の増収を見込むも、汎用が前四半期比10％前半の減収を見込む



3Qの主な増減要因

汎用

- 産業・家電は産業用途が引き続き好調で前四半期比増を見込む
- OA・ICTとその他汎用品は撤退影響もあり前四半期比減を見込む

自動車

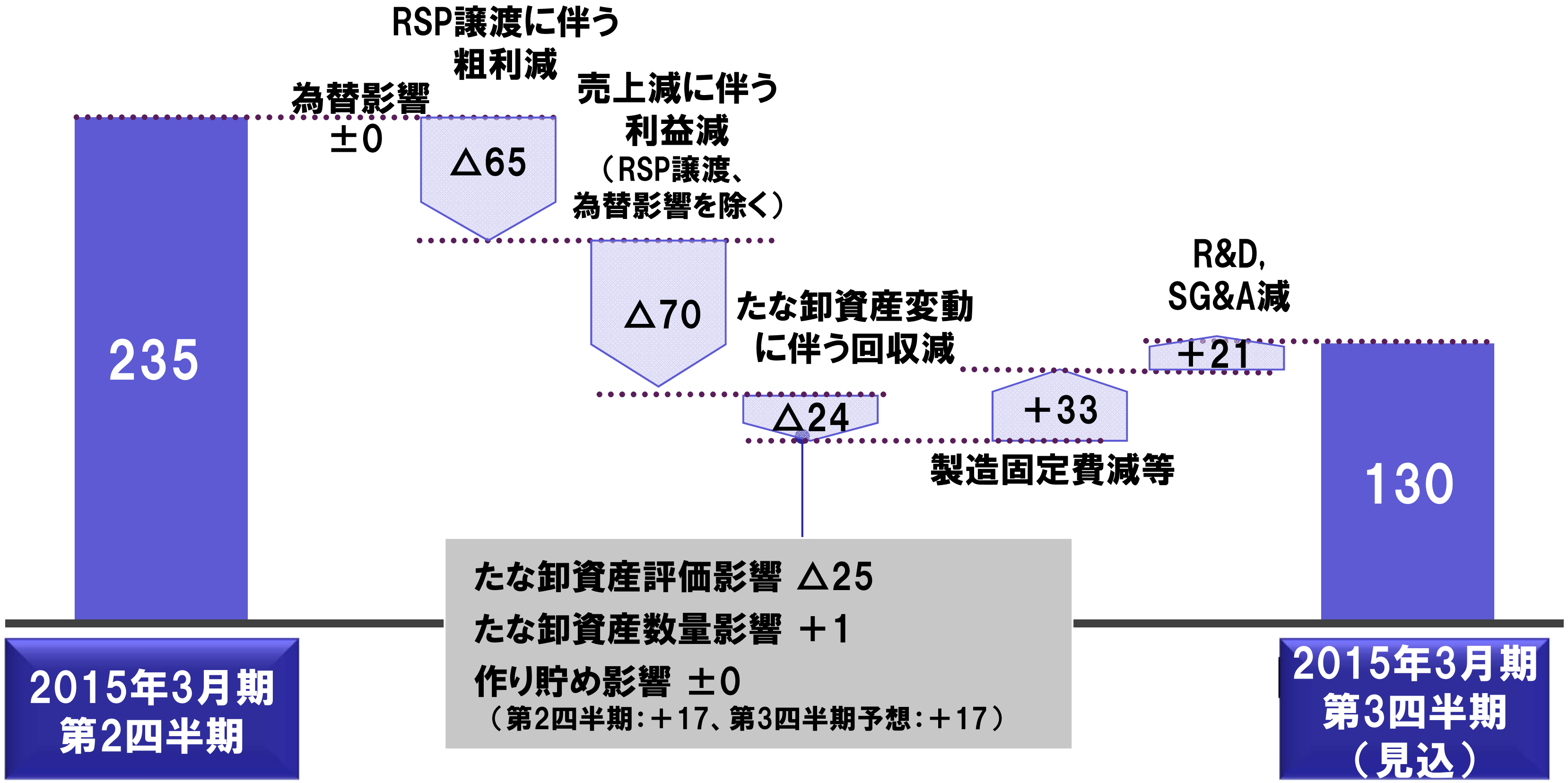
- 車載情報は前四半期比減を見込むが、車載制御が前四半期比増となる見込み

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

2015年3月期 第3四半期 営業損益見通し（前四半期比） （億円）

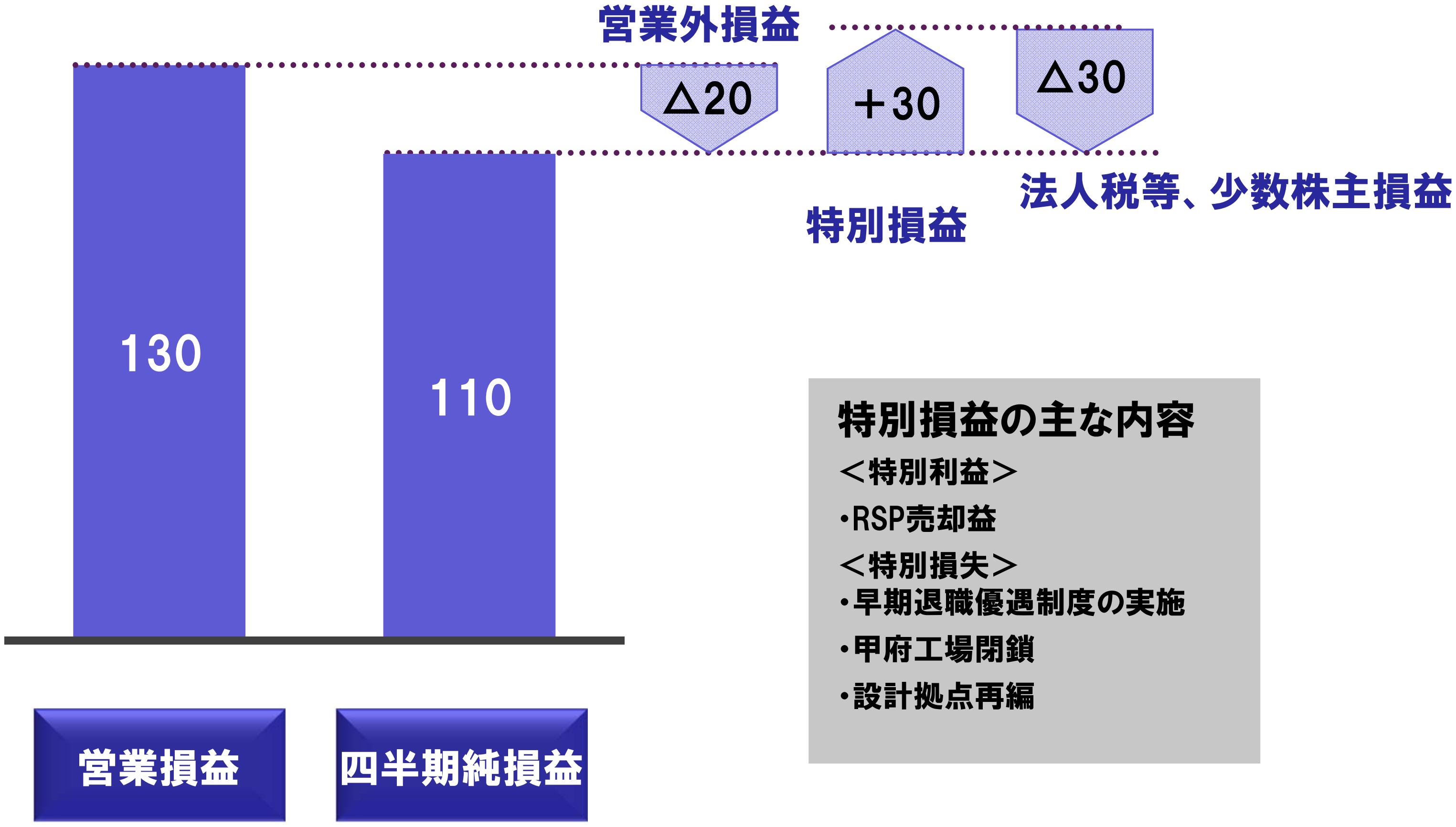
- 固定費削減施策効果があるものの、RSP売却など売上減に伴う利益減やたな卸資産減に伴う利益減により、前四半期比105億円減の予想



© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2015年3月期 第3四半期 四半期純損益見通し （億円）

- 第3四半期は早期退職優遇制度の実施に伴う特別損失を見込むも
RSP譲渡に伴う特別利益もあり、四半期純損益は110億円の黒字の見通し



特別損益の主な内容

＜特別利益＞
- RSP売却益

＜特別損失＞
- 早期退職優遇制度の実施
- 甲府工場閉鎖
- 設計拠点再編

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

RENESAS

（将来予測に関する注意）

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、（１）ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、（２）市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、（３）激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、（４）為替レート（特に米ドルと円との為替レート）の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

RENESAS

ルネサス エレクトロニクス株式会社

© 2014 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.